

「健康と文化の森地区の導入機能と連携した公的空間の活用方法等検討業務委託」に係る
事業者選定審査基準

書類審査・価格審査

評価項目	評価の着眼点	
参加事業者の業務実績	・業務実績(①、②の異なる種類の業務実績がある) ① 公園の活用等に関するPPPの検討業務 ② 大学や学術研究機関等との連携によるPPPの検討業務	
	業務実績	業務実績の有無について評価する。(平成26年度以降)
	地域精通	業務実績での地域精通度を評価する。(平成26年度以降)
配置予定管理技術者の業務実績	・業務実績(①、②の異なる種類の業務実績がある) ① 公園の活用等に関するPPPの検討業務 ② 大学や学術研究機関等との連携によるPPPの検討業務	
	業務実績	業務実績の有無について評価する(平成26年度以降)
	地域精通	業務実績での地域精通度を評価する。(平成26年度以降)
価格評価	見積価格について評価する。	

「健康と文化の森地区の導入機能と連携した公的空間の活用方法等検討業務委託」に係る
事業者選定審査基準

プレゼンテーション審査

評価項目		評価の着眼点
技術提案に対する基本的な考え方と方針	技術提案の分かりやすさ	技術提案が分かりやすい内容となっているか評価する。
	技術提案の技術的確実性	業務に十分な実施体制がとれているか評価する。 業務のスケジュールを的確に捉えているか評価する。
	技術提案の一貫性	2つの特定テーマが一貫した技術提案となっているか評価する。
特定テーマに関連した技術提案力	① の生場るい創が、公の出す活園の間に資し、調（伸する新整池）に。育成において賑わい学	提案が、新産業の育成に資する取組として、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスの学術研究内容を捉え学生が活動しやすい提案となっているか評価する。
		提案が、暫定的に確保されたオープンスペースにおいて、賑わいが創出される提案となっているか評価する。
		実現性の高い提案内容になっているか評価する。
		② る公す定いたの産活用の間の空公野の具を活用した実現的な検討プロセスを、PPPsの提案整理する
提案が、将来の土地利用転換を見据え、公的空間の活用に具体性があり、課題解決等に有効なプロセスが提案されているか評価する。		
実現性の高い提案内容になっているか評価する。		
技術提案の補完	補完する技術提案が具体的に示され、関連計画に示す産学公連携の実現に向け、PPPの事業性を高め、賑わいの創出に資する効果的な取組となっているか評価する。	